

# サマーチャレンジ 2021 での感染症対策

2022 年 2 月 15 日 サマーチャレンジ 2021 事務局

以下に、サマーチャレンジ 2021 の春の演習での感染症対策について記します。感染を防ぐ環境を整えることはもとより、参加学生の皆さん、教員・ティーチングアシスタント（以下 TA）の皆さん、運営にあたるスタッフの皆が指針に沿って行動することによって、安全な形での開催を実現したいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

今後の新型コロナウイルスの感染状況やそれに対する日本政府・KEK の指針などによっても変更することもあり得ます。今後も状況が変化する可能性があるので、こまめに情報を取得することを心がけてください。

なお、今後の状況によっては、演習の中止もありうることを申し添えておきます。

## 1. 基本的な対策

KEK への入構に際しては、KEK のガイドラインに従ってまいります。詳細は、<https://www.kek.jp/ja/covid19/users/> に記載されていますが、主なものに

- マスクの着用。
- 建屋等への立ち入り時に手洗いやアルコール消毒。
- 発熱時の入構禁止。
- 政府の指定する期間（現在は 7 日間）の間にコロナの症状や陽性者との濃厚接触がある場合は入構できない。
- 過去 14 日間（または政府の指定する短縮期間）の間に外国から入国していないこと、または該当者との濃厚接触者でないこと。
- 外国からの入国翌日からは入構禁止。
- KEK 滞在後 14 日以内にコロナウイルスに感染が判明した場合の機構への連絡。
- 誓約書([https://www.kek.jp/wp-content/uploads/2021/10/form2\\_pledge\\_20211014.pdf](https://www.kek.jp/wp-content/uploads/2021/10/form2_pledge_20211014.pdf))の提出。

などがあります（2022 年 2 月現在）。

これと重なる部分もありますが、サマーチャレンジ参加者には以下の対策をお願いします。

- マスクの着用（マスクは各自持参のこと）
- アルコール消毒（個別に配布または必要箇所に設置します）
- 毎日の検温（体温計をお持ちの方は各自持参ください）
- 毎日の行動（接触者）の記録

この他、人との接触を避ける、換気する、など、通常で考えられる感染症対策は行ってください。運営側でもドアノブや共用物の消毒などを実施します。

また、今回のサマーチャレンジの実施にあたり、機構から、入構者には抗原検査を実施するよう、指示がありました。抗原検査を送付しますので、出発前に検査をお願いします。検査の結果、陽性となった場合には参加できませんので、ご了承ください。

## 2. KEK 移動前および入構時にしていただくこと

KEK 移動前の 2 週間前からの行動記録をつけておいてください。KEK 内で感染の疑いが出た場合に、提出を要求される場合があります。また、毎日体温を測定して記録しておいてください。

KEK への入構時にはマスクを着用してください。また、入構するにあたり、誓約書の提出が必要となります。インフォメーションセンターへお立ち寄りいただき、備え付けの誓約書に記入して提出してください。記入していただく誓約書（上記参照）ですので、事前に確認しておいてください。発熱がある場合には基本的に入構できないことになっています。この場合、サマーチャレンジには参加できないこともあることをご了承ください。

KEK への入構のガイドラインは <https://www.kek.jp/ja/covid19/users/> にありますので、合わせて確認ください。

## 3. 滞在期間中の対策

### 3.1 基本的な対策

KEK 滞在中は、マスクの着用（屋外で人と十分な距離（少なくとも 2m 以上）が確保できる場合は除く）、建屋等への立入り時の手洗い又は手指のアルコール消毒、ソーシャルディスタンスの確保といった、基本的な感染症対策を行ってください。また、体調には十分注意し、疲労のないように十分な休息をとる、体調が悪いときは無理をしないということを心掛けてください。

また、今回の演習では演習班単位で行動します。班を超えて対面したり、集まったりすることはありません。発表会もオンラインになったので、小林ホール（定員 248 名）で集まることもありません。これは、もしもコロナ感染者が出た場合に接触者の数を減らすという目的もありますので、演習班以外の方との接触がないようにおねがいます。

実習期間中は、毎朝 8:30-9:30 の間に事務局に立ち寄り、体温測定を行ってください。

万一、コロナ感染症の疑いが出た場合や感染者の接触者になった場合は 2 週間分の行動記録を提出する必要がある場合がありますので、毎日の行動記録をつけてください。

食事は、KEK 内の食堂などで各自とってもらふこととなります。座席間に十分な距離を

とったり、換気をしたり、座席の間に仕切り板を設置して座席が隔離されるなどの対策はとられていますが、混雑を避けるため、演習班ごとに時間をずらすなど、サマーチャレンジ側でも対策をとります。食事中の会話を控える、対面での着席を避けるなど、各自での対策もお願いします。

### 3.2 宿舎

サマーチャレンジ中は KEK 内にある共同利用研究者宿泊用のドミトリー（以下、宿舎）に滞在してもらいます。宿舎滞在中は（トイレや浴室は共用なので、これらは利用する間は別ですが）自室に一人で滞在してください。

宿舎では自室以外は飲食禁止とさせていただきます。また、自室に他の参加者などを入れないでください。

例年ですと、宿舎の談話室などで集まって、相談や歓談していただいていたのですが、今年も宿舎で他の学生と集まることは禁止です（なお、現時点で宿舎の談話室などは使用禁止になっております）。

夕食後は、宿舎の自室から他の参加者などと交流できるように Spatial Chat の部屋を用意する予定です。オンラインになりますが、実習の相談やその他の雑談のために活用ください。ただし、宿舎で滞在している方の迷惑にならないように注意してください。

現在のコロナ感染症の状況下で、基本的な感染症対策の遵守はサマチャレの実施にあたり最低条件となっております。違反が見られた場合には演習の即時中止などにもなりかねませんので、遵守のほどよろしくをお願いします。

### 3.3 演習

6名程度に分かれて行う演習は、過密になるのを防ぐため例年より少ない定員で行いますが、それでも、教員・TA も合わさり、人と近づく機会が増えてしまう可能性があるため、感染症対策に十分留意する必要があります。マスク着用や、特に共用物品に触れる場合などのアルコール消毒などをお願いします（アルコールは各演習部屋に配布します）。演習部屋内での飲食は禁止です（水分補給が必要な場合には、室外の広い場所に移動ください）。

演習部屋の換気のためサーキュレーターを設置した上で適宜窓をあけ、CO2 濃度計で換気の状態を確認いたします。

なお、演習は原則 18:30 までとさせていただきます。

### 3.5 その他

今回、施設見学（加速器運転中のため加速器は見学できず、主に Belle II 検出器の見学）

を予定していましたが、感染症対策との兼ね合いから中止させていただきます。

#### 4. 発熱時、感染時の対応

サマーチャレンジの期間中、発熱が見られた場合やコロナウイルスへの感染が疑われる場合には、症状が軽い場合でも宿舎で待機してもらうことになります。発熱や体調不良時には速やかに事務局までご連絡ください。また、行動履歴の報告を求めることもあります。

コロナウイルスの感染者が出た場合の対応は、KEK のガイドラインに従うことになります。その場合、サマーチャレンジの演習は中止になります。また、移動が制限され、滞在を延長してもらうことなどもあり得ます。

いずれの場合にも、事務局、KEK の指示にしたがってください。